



# ソロプチミスト： 教育による女性のエンパワーメントに 投資する

2013年1月

Fels Institute

of Government

**フェルス研究所**

.....

ペンシルベニア大学

\*この資料は、Fels Research & Consulting がまとめた調査報告書「Soroptimist: Investing in Women's Empowerment through Education」を有志のボランティアが翻訳したものです。

## 女性への投資

世界をリードする組織であるソロプチミストは、世界中で女性とその家族に資金を提供し生活を向上させています。ソロプチミストは 20 の国と地域で活動しており、極度の難関に直面している女性と女兒に手を差し伸べています。1972 年以来、ソロプチミストはその主要なプログラム「夢を生きる:女性のための教育・訓練賞」(旧:「女性に機会を与える賞」)を通して 30,000 人以上の女性が夢を取り戻すのを助けてきました。性の奴隷、DV、貧困、薬物乱用のような問題を克服しようとしている女性たちや、教育もなく、あるいは有利な技能も持っていない女性たち、生活向上の手段を持っていない女性たちを支援してきました。

## 夢を生きる賞

「夢を生きる賞」は何千人もの女性とその家族が夢を取り戻し、生活水準を高めるのを援助してきました。「夢を生きる賞」は、教育を高め技能を向上させようとする女性たちの努力に対して資金を提供しており、資金援助組織がまったくないところやアクセスできないところの女性たちにとって唯一の資金支援源として機能している場合が多いのです。

その結果、ソロプチミストは「夢を生きる賞」を通して生活と地域を向上させています。最も影響力のある分野、すなわち教育に目標を設定し、女性に手を差し伸べ、資金を提供することによって、「夢を生きる賞」は何千人もの女性たちの経済状態を改善してきました。ソロプチミストは、女性と女兒に焦点をあてることによって、まったく新しい世代の女性とその家族が自立し、教養を持ち、財政的に安定し、次々に地域や国に貢献する一員となるという道を開いているのです。

## 生活、家族、地域の向上

教育は、これまで長い間、女性とその家族を貧困から救い出し、財政的な安定と中流階級へ導く決定的な要因として認められてきました。(注 i) 事実、女性と女兒への教育投資は他の貧困対策よりも家族全体の経済状態にプラスの影響をもたらすことが明らかになっています。(注 ii) 高等教育の利点に関する最近の報告は次のように述べています:

教育的な達成の見返りは、例えば、平均収入が高く、健康保険に入っている可能性が高いことや、公的扶助を受ける可能性が小さく、高等教育と雇用に関する利点との関連性が大きいと感じられることなど、経済的な利点から見ても、また、喫煙する可能性が低く、投票する可能性が高いなどの非経済的な利点から見ても、一般に女性の方が男性よりも大きい。(注 iii)

---

(注 i) 最近の世界銀行のジェンダー平等と教育および経済の影響についての討議資料によると、教育におけるジェンダー平等が良好な国ほど経済成長が大きいという。<http://siteresources.worldbank.org>

(注 ii) UNICEF の The State of the World's Children (世界の子どもたちの状況)(2005)。Downey ほか著 Sex of Parent and Children's Well-being in Single Parent Households (片親の家庭における親の性と子どもの幸福度), Journal of Marriage and the Family (結婚と家族ジャーナル)(1998, 60(4))。子どもの学習がうまくいくかどうかは(1)子どもの母親の教育レベルと(2)家庭の社会的経済的レベルによるところが大きい。母親が変わることについては、すなわち、母親に代わって主に世話をする人に関しては、この調査によれば、「シングル・ファーザーの家庭で育った若者は比較的しつけが悪く、学習に対する努力をしないと先生たちに判断されている。彼らはまたシングル・マザーの相手よりも標準テストの点数がわずかながら低く、大学入学資格も低いとされている。シングル・ファーザーに育てられた子供たちは教育の達成度に平均 6 か月の遅れがある。」という。

(注 iii) Laura Perna 著 The Benefits of Higher Education: Sex, Racial/ Ethnic, and Socioeconomic Group Differences (高等教育の利点:性、人種/民族、社会経済上のグループ格差), The Review of Higher Education (高等教育概説)

しかしながら、世界の 10 億人の貧困者のうち、5 分の 3 が女性と女兒であり、また、世界の 7 億 7 千 4 百万人の非識字者のうち、3 分の 2 は女性と女兒なのです。

ソロプチミストは長い間この著しい格差に注目してきました：**女性は教育を受けなくてよいと思われがちです。しかし、女性を教育することは家庭の生活向上および国の経済に大きな影響を及ぼします。**(注iv) これこそが、まさに「夢を生きる賞」を創設し、このプログラムを通して毎年 160 万ドル以上の投資をすることになったソロプチミストの洞察力にほかなりません。「夢を生きる賞」は女性に教育を受けさせる直接的、即効的な介入策であり、女性に社会的、経済的な自立を達成させます。

この投資は次の重要な 4 分野に測定可能な結果をもたらしてきました：(注v)

- ・女性の生活の質：子どもたちのために満足な経済的安定と生活の質
- ・女性の自信と自尊心
- ・女性の自己決定力
- ・他人を支援し、他の女性のために成長と自立のサイクルを継続する能力

## 生活の質

大多数の受賞者は、「夢を生きる賞」を受賞して教育を受けた結果、生活水準が上がったと報告しており、この賞の経済的価値を証明しています。

- ・「夢を生きる賞」の受賞者の 63%は、この賞のおかげで教育や技能訓練への障壁が取り除かれ、結果的に給料がより高い職業に就くことができると報告しています。
- ・女性の 79%は、「夢を生きる賞」を受賞した結果、生活水準が改善されたと報告しています。

大学(専門学校)終了から有資格プログラムの開始に至るまで、女性はこの賞によって自分の雇用条件、給与、財政的自立を向上させるのに必要な教育を受けることができます。

**「最も大切なことは、私が自立できることでことです。もう二度と不健康な虐待の境遇の中で『行き詰り』を感じる場に身を置かなくてもよいのです。私は今、自分と家族を養うべきがあり、私の子供たちが、教育こそ私に自由と機会、そして幸福へとつながるいくつもの扉を開けさせた鍵なのだを理解することを望んでいます。」** — 2006-2007 年「夢を生きる賞」米国の受賞者

## 自信

「夢を生きる賞」を受賞する多くの女性たちにとって、専門的職業やビジネスで成功を収めた女性たちから肯定的に認められ、選ばれるというようなことは生まれて初めての経験なのです。人に認められると自信、すなわち、自分の人生を変えることができるという自信が増し、仕事に対して倫理感を持つようになります：

- ・「夢を生きる賞」受賞者の 98%は受賞によって自尊心が増したと報告しています。
- ・賞を受けた女性の 92%は、現在、扶養者のために模範的役目を果たしています。

---

(注iv) Eleine Unterhalter 著 Partnership, Participation and Power for Gender Equality in Education (教育におけるジェンダー平等のためのパートナーシップ、参加および力)

(注v) Leah Witcher Jackson 著 Educate the Women and You Change the World: Investing in the Education of Women is the Best Investment in a Country's Growth and Development (女性を教育すれば、世界が変わる：女性の教育に投資することは国家の成長と開発への最良の投資である) (2009) Measuring the Economic Gain of Investing in Girls: The Girl Effect Dividend (女兒への投資の経済的得失を測定する：女兒効果の配当) (2011) 世界銀行、政策研究論文 5753, pp.21-25

(注vi) ソロプチミストは「夢を生きる賞」の受賞者から受賞後 3 年間アンケートをとっている。この結果報告は 2006-07、2007-08、2008-09 の「夢を生きる賞」受賞者のアンケート結果に基づいている。

この自信と自尊心は女性の生活に非常に具体的な影響を及ぼす波及効果があります。女性が自信を持つと自分が進むべき道を進んでいく動機づけとなり、自分と子どもたちのために生活の質を向上させ続けます：

「『夢を生きる賞』を受賞後、私は学力を上げることに専念し、やる気を起こしました。私は自分の能力に気付くようになった時、私自身のためにも、私を頼る 3 人の子どもたちのためにも自分自身を向上させる努力を続けました。」—2008-09 「夢を生きる賞」メキシコの受賞者

「何かをやろうとしていることを他のだれか(一連の人々)に認めてもらったり、勇気づけてもらったりすることは圧倒されるような気分で、私は目標を達成するために、状況を見失わないように、必要なことに専心し決意を固め続けました。」—2008-09「夢を生きる賞」米国の受賞者

子どもの模範になれると感じ、自信をもった女性は、次世代の子どもたちが教育を受け、経済的な自立を求め、変化は可能だと信じるほどの大きな影響力をもつようになります：

「教育は他人に伝えることができる真の宝物だということがわかりました。教育は私のエンパワーメントへの第一歩です。私は学習課程を終える時、自分自身と他の人たちに変化は可能だと立証することができます。」—2008-09「夢を生きる賞」フィリピンの受賞者

## 自己決定力

「夢を生きる賞」の経済上および心理上の直接的影響に加えて、受賞者に間接的に与える影響があります。受賞者はその賞金をどのように使うのかを自分自身で決定するというエンパワーメントを助成金によって与えられるからです。

「夢を生きる賞」が卓越しているのは、奨学金が女性のための教育機関に提供されるのに対し、この賞は個々の女性に直接与えられる助成金であることです。「夢を生きる賞」は直接女性自身に授与されるので、女性は教育を修めるために必要な費用を賄うために使うことができます。たとえば、育児費、コンピューター購入費、授業料などです。女性を依存から自立へと変化させる時、「夢を生きる賞」の自由裁量性が鍵となります。世界銀行のエンパワーメント研究は次のように述べています：

「エンパワーメントの定義の中に、理解力の根本的な変化、すなわち、「内的変化」が選択決定にとって絶対不可欠であるという考え方があります。すなわち、女性は自分自身の関心と選択を自ら決定し、自分自身が有能だけでなく、選択する権利を持っていると考えることができなければなりません。」(注vii)

「もし『夢を生きる賞』がなければ、私は家族に健康保険をかけ、家族に住む家を確保しながら、先生になるための最後の教育実習を終える、ということはできなかったでしょう。」2006-07 「夢を生きる賞」米国の受賞者

## 成長サイクルの継続

この賞の自由裁量的な特質のおかげで、女性はどの教育プログラムを進むべきかをも選択します。そして、大多数の女性は、他の人が夢を生きるのを助ける分野の研究や仕事に専念することを選択します。

・アンケートに答えた「夢を生きる賞」の受賞者の 79%は、他の人の生活向上を支援したいと考えて、看護や社会福祉事業のような人を助ける職業に就くと報告しています。

---

(注vii)「女性のエンパワーメントを国際的開発の一変数として測定する」世界銀行のジェンダーと開発グループp6 Anju Malhotra, Sidney Ruth Schuler, Carol Boender, 2002年6月28日

ソロプチミストのデータによれば、受賞者は賞金を第1に授業料(69%)に使っていますが、家計費(45%)、交通費(38%)、コンピューター購入費(21%)、育児費(17%)にも使っています。

自分自身の教育をどのように進めるべきかについて選択しながら、「夢を生きる賞」の受賞者はこの賞によってエンパワーメントされます。他の人を援助するようなキャリアを選ぶことによって、女性は自分と家族、そして地域のために向上と成長のサイクルを増幅していくのです。

### 「夢を生きる賞」は測定可能な変化をもたらす

女性の教育支援のプログラムは、女性の生活の質を高めることを目的としていますが、同時に次世代の女性が改善された成果を享受できるように地固めをします。「夢を生きる賞」を受賞した女性たちに関するソロプチミストの年次調査結果が示すように、このプログラムは3つの分野で明確な影響力をもたらします。すなわち、女性の生活の質を向上させ、女性の自信を高め、他の女性と次世代への増幅効果を産み出します。

この影響力はあたりまえのことであるはずがありません。女性の教育と女性の生活の質への投資の中には他の投資よりも高利回りをもたらす場合があります。「夢を生きる賞」は明らかな結果をもたらしてきたそのようなプログラムであり、女性とその家族、地域、そして国家に経済的、社会的な利益を産み出してきたプログラムなのです。(注viii)

「夢を生きる賞」に関するソロプチミストの調査が示す影響力は、事実、特に際立っています。女性の経済状態と満足度に対する測定可能な影響力のほかに、他の結果として次のようなものがあります：

- ・受賞者に関するソロプチミストの年次調査による女性と女児の生活向上に関する一連の知識に加えて、同じサイズの教育プログラムの中で最も徹底的な調査である
- ・フィリピン、韓国、メキシコのように、女性の教育に関してアメリカやカナダよりも支援が少ない国や地域で、国際的に影響力を及ぼしている
- ・教育投資の対象を、受賞者の女性に恩恵をもたらすことによって増幅効果を生む地域に絞り、結果的に、女性の子どもたち、家族、地域にもプラスの影響を及ぼしている

---

(注viii)「夢を生きる賞」と大きさが同程度の7つの奨学金プログラムについて調査が行われた。すべて北アメリカに限られており、そのうち二つの奨学金のみが影響の追跡調査を実施している。多くの奨学金は賞の結果についてのデータが皆無である。理由は影響を追跡する資金がないか、またはそのような影響力が立証できるかどうか疑わしいからである。奨学金プログラムは以下のようなものである：

- ・Emerge Scholarship Foundation: アメリカの教育機関の授業料のために使われる年間 5,000ドルの奨学金
- ・Philanthropic Educational Organization International: アメリカ、カナダの女性に最高 12,000ドルまでの 600名への貸付金
- ・Linda Lael Miller Scholarships for Women: アメリカとカナダの女性に 2001年以來、授業料、教育用品、育児費、交通費、その他教育に関する費用などのために提供されてきた 75,000ドル
- ・Executive Women International: 1名 10,000ドルの賞 2名 5,000ドルの賞 10名 1,000ドル。女性が授業料、本、義務的な学校の費用に使う。
- ・American Business Women's Association: 授業料、月謝、本だけのために毎年女性に提供される 10,000ドル、5,000ドル、3000ドルの奨学助成金
- ・その他の奨学金プログラムは結果が「夢を生きる賞」と比較できるものの、広範囲ではないことがわかった。
- ・Jeanette Ranking Women's Scholarship Fund から提供されたアンケート回答者の 96%は、アンケート調査時に入学したか、卒業したと報告した。半分の 51%は大学の経験のおかげで現在の仕事に就くことができたと報告した。
- ・The Women's Independence Scholarship Program は 6年以上前の助成金受給者を調査した。85%が受賞後学校を卒業し、90%が未来に希望を抱いていると報告している。

## 投資が多ければ多いほど影響力は大きい

「夢を生きる賞」の影響力に関するソロプチミストの調査結果によれば、この賞は生活を向上させ、家族、地域、国家に影響をもたらしています。しかし、国連やその他のデータが示すように、その必要性はさらに大きくなっています。

女性は教育を受ける機会が少ないために、今も男性よりも貧しい状況に直面しています。(注ix) 女性の教育の機会に投資することは、女性の子どもたちの生活水準を向上させ、より高い教育を受けさせることができるので、結果的に家族と地域に大きな増幅効果をもたらします。

このことを考慮すると、「夢を生きる賞」は他の慈善的な努力を凌ぐ賢い戦略であると言っても過言ではありません。毎年ソロプチミストは160万ドルで約1,600名の女性を援助していて、次のような結果をもたらしています：

- ・生活水準を高める
- ・より高い給料の職業に就くことを可能にする
- ・自信と自尊心を増やす
- ・子供たち—女兒も男児も—が教育を受け未来の経済的な独立と成功を得る可能性を高める

これが女性と教育へ年間160万ドルの投資で達成されるのであれば、この数字が2倍、3倍に増えると、どんなことが達成されるのかを想像してみてください。より多額の資金があれば、ソロプチミストはより多くの女性たちに「夢を生きる賞」を拡大することができ、女性たちに夢を取り戻すことができるでしょう。この実績のあるプログラムを拡大することは女性、女性の家族、地域、国家、世界に影響力を増すことになるのです。

---

(注ix) The global Gender Gap Report(世界ジェンダー・ギャップ報告)2012、World Economic Forum(世界経済報告)、Ricardo Hausmann, Laura Tyson, Saadia Zahidi.